

みかほっ子

2025年12月

応援団

通信

4.05

生徒が学びを
広げ、深めら
れる教育活動

「全校ごちゃまぜ道徳」開催

「地域・保護者」も授業参観

12月11日（木）4校時（11：55～12：45）美香保中学校体育館において全校生徒を集めての道徳の授業が行われました。授業者は主幹教諭の澤本先生・TTはその他の全教員。主題は「私たちの美香保中学校」、内容は「郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度」でした。「ごちゃまぜ」は教育効果を生み出す活動として美香保中で今年度取り組んできました。異学年集団で総合的な活動でも実施してきましたが、今回は道徳ということになりました。



授業のおおまかな流れ

① イントロダクション

- ・事前アンケートの結果について全体シェア
- ・中心発問（課題）の設定

② 協働探究

- ・異学年が混在した各グループによるサークル対話
- ・中心発問に対する共通解（誰もが納得する考え）の共有

③ リフレクション

- ・納得解（最終的な自分の考え）をフォームで回答
- ・グループ内シェア

学校は「同質性」が高い傾向がありますが、社会に出ると様々な人たちと接することになります。年齢や障害の有無にかかわらずどんな人とも関われる能力や資質を養うことは成長の早い段階で必要なことだなと感じました。生徒数の少ない美香保中では先生達も関わりアットホームな雰囲気の中で楽しく1時間が過ぎました。

この日は「保護者・地域」にも公開されていて地域共生・多世代型協議の場への発展も感じられました。



「全校道徳」は、大人が子どもに何かを教える授業ではなく、子どもたちが主体になって、みんなで1つのテーマについて考え、語り合うことだそうです。

生徒間の
つながり

生徒と先生の
つながり

先生間の
つながり

第1回「みかほっ子を語る会」が開催されます

1 日時 令和8年1月14日（水）15：00～16：30（受付 14：30～）

2 場所 札幌市立美香保小学校 体育館

3 参加者 ※詳しくは学校から配付されたプリントをご覧ください